

(平成23年4月～9月)

北杜市立病院改革プラン点検・評価
(塩川病院)

平成23年12月

公立病院改革プランの概要

団 体 名	北杜市						
プ ラ ン の 名 称	北杜市立病院改革プラン						
策 定 日	平成	21年	3月	25日			(平成22年1月29日改定)
対 象 期 間	平成	21年度	～	平成			23年度
病院の現状	病 院 名	北杜市立塩川病院					
	所 在 地	北杜市須玉町藤田773					
	病 床 数	108床(一般54床、療養54床)					
	診 療 科 目	内科、外科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、人工透析内科、整形外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、リハビリテーション科、放射線科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付	<p>①民間病院が存在しない当市における地域の中核病院としての機能 ②救急医療機関としての救急医療の実施 ③へき地拠点病院としてのへき地巡回医療の実施 ④地域特性に応じた医療の実施 《実施状況》①～④の役割を認識し業務を遂行している。》</p>						
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付	<p>市の一般会計から病院事業への経費負担については、総務省自治財政局長通知によって、その基本的な考え方が整理されており、当市においても一般会計から病院事業への繰出金は、上記総務省自治財政局長通知の繰出基準により、基準の範囲内で繰出を行っていくものとする。 《平成20年度:臨時交付金事業 32,560,000円平成21年度:臨時交付金事業 75,000,000円を繰出基準外として受け、平成22年度は基準の範囲内で繰出を受けた。》</p>						
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度 ()数値は実績	21年度 ()数値は実績	22年度 ()数値は実績	23年度 ()数値は見込み	備考
	医業収支比率(%)	92.9	(95.6) 93.4	(104.5) 99.3	(103.7) 100.1	(104.5) 100.4	
	経常収支比率(%)	93.0	(95.7) 93.9	(104.5) 100.4	(104.9) 101.3	(105.8) 101.6	
	職員給与費比率(%)	51.0	(49.7) 49.5	(47.9) 49.3	(50.2) 50.1	(51.6) 50.8	
	材料費比率(%)	25.1	(23.4) 24.4	(22.2) 22.2	(21.4) 22.0	(20.8) 22.0	
	病床利用率(%)	93.8	(92.0) 91.7	(93.9) 93.8	(94.6) 93.8	(90.0) 93.8	
上記目標数値設定の考え方	<p>平成19年度の医業収益の確保を、平成21年度以降の主要な目標と置き、一方で減価償却費の減少と併せて医業費用の減少努力を講ずることにより、平成21年度からの経常黒字化を目指す。 (経常黒字化の目標年度:平成21年度) 《平成21年度、平成22年度:目標達成している。今後も黒字経営できるよう努力している。》</p>						

		団体名 (病院名)		山梨県北杜市 (塩川病院)			
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度 (数値は実績)	21年度 (数値は実績)	22年度 (数値は実績)	23年度 (数値は見込み)	備考
	年延入院患者数(人)	37,058	(36,265) 36,165	(37,030) 37,058	(37,294) 37,058	(35,589) 37,058	
	年延外来患者数(人)	55,593	(52,072) 52,390	(54,154) 53,991	(57,200) 53,991	(56,718) 53,991	
	入院患者1人1日当たり診療収入(円)	24,920	(23,440) 24,725	(23,992) 24,725	(23,468) 24,725	(24,563) 24,725	
	外来患者1人1日当たり診療収入(円)	9,682	(9,887) 9,808	(9,789) 9,682	(9,913) 9,682	(10,605) 9,682	
数値目標達成に向けての 具体的な取組及び実施時期 経営効率化に係る計画	民間的経営手法の導入	①全職員による稼働状況の共有化の実施 ②職員への経営効率化の意識付けの実施 《①、② 代表者会議により実施している。》					
	事業規模・形態の見直し	事業規模・形態に関しては現状を維持するものとし、これらに必要な人材確保の目標として以下の項目を実施する ①整形外科もしくは内科常勤医師の採用 《平成21年4月整形外科医師2名、平成22年4月内科医師1名採用、平成23年3月内科医・整形外科医各1名退職、4月内科医1名採用した。 現在:内科医5名、整形外科医2名、眼科医1名》 ②非常勤医師及び専門科診療医師の確保 《平成21年4月内科医を1名確保した。》 ③現有看護職員数の将来的な継続確保 《63人→61人に減少したが、平成23年4月、6人採用した。》 ④常勤作業療法士1名採用 《平成21年5月1名採用、現在1名》					
	経費削減・抑制対策	①材料費購入費用の削減のための取り組みの実施 《平成22年7月から入札による購入を実施した。》					
	収入増加・確保対策	①ベッドコントロールの強化 《一般病床での長期入院患者を減らし新規入院患者受け入れ態勢を整える。 在院日数:平成21年度18.01日、平成22年度17.46日、平成23年度見込み17.32日 新規入院患者:平成21年度988人、平成22年度1,021人、平成23年度見込み1,001人》 ②作業療法士採用による診療報酬の基準の格上げ 《作業療法士採用、平成21年5月から診療報酬の基準が一段階上がる。》 ③医療従事者の患者指導の強化 《平成22年10月電子カルテ導入による患者情報の共有化が図られ医療の質の向上につながっている。》 ④血液浄化関連の増収対策 《平成22年7月透析機器購入1床増、平成23年10月透析機器2床購入 実人数:平成21年度32人、平成22年度36人、平成23年度見込み43人》					
	その他	【医療の質向上へ向けた取り組み】 ①早期回復に適した療養環境の提供(一般病棟) 《看護配置基準(10:1)の維持、在院日数21日以内確保を行っている。》 ②退院後も見越した慢性期患者の生活の質の向上(療養病棟) 《リハビリ他部門との連携による高齢者等の身体機能維持及び在宅復帰支援を行っている。》 ③在宅療養支援の実施 《往診等積極的に行っている。 往診実人数:平成21年度26人、平成22年度32人、平成23年度見込み 30人》					
各年度の収支計画		別紙のとおり					
その他の 特記事項	病床利用率の状況	17年度	86.4%	18年度	88.8%	19年度	93.8%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	病床利用率は高水準で推移していること、平成16年度に大規模な増改築を実施していることなどから、病床数等の抜本的見直しや施設の増改築計画等は見込まない。					

北杜市立塩川病院

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：千円）

区分	年度	平成22年度 決算	平成23年度 計 画 A	平成23年度 見込み額 B	平成23年度 9月まで実績	増減C=(A・Bの増減)		備考
						金額	率	
						(千円)	(%)	
収 入	1. 医 業 収 益 a	1,577,857	1,570,000	1,583,444	758,205	13,444	0.9	
	(1) 料 金 収 入	1,442,217	1,439,000	1,475,698	737,849	36,698	2.6	入院・外来収益
	(2) そ の 他	135,640	131,000	107,746	20,356	△ 23,254	△ 17.8	室料差額・公衆衛生等
	うち他会計負担金	57,590	62,000	51,601	0	△ 10,399	△ 16.8	救急医療体制確保
	2. 医 業 外 収 益	108,218	100,000	104,972	15,672	4,972	5.0	
	(1) 他会計負担金・補助金	89,437	85,000	86,215	13,036	1,215	1.4	注1
	(2) 国（県）補助金	10,945	8,000	11,680	0	3,680	46.0	注2
	(3) そ の 他	7,836	7,000	7,077	2,636	77	1.1	患者外給食・雑収入
経 常 収 益 (A)	1,686,075	1,670,000	1,688,416	773,877	18,416	1.1		
支 出	1. 医 業 費 用 b	1,521,253	1,563,000	1,515,895	682,270	△ 47,105	△ 3.0	
	(1) 職 員 給 与 費 c	791,821	798,000	816,862	408,431	18,862	2.4	
	(2) 材 料 費	336,909	346,000	328,894	164,447	△ 17,106	△ 4.9	薬品・診療材料
	(3) 経 費	239,537	287,000	239,358	108,529	△ 47,642	△ 16.6	委託料・賃借料
	(4) 減 価 償 却 費	138,885	129,000	128,955	0	△ 45	△ 0.0	
	(5) そ の 他	14,101	3,000	1,826	863	△ 1,174	△ 39.1	注3
	2. 医 業 外 費 用	86,261	80,000	79,373	24,498	△ 627	△ 0.8	
	(1) 支 払 利 息	50,947	49,000	48,373	24,498	△ 627	△ 1.3	企業債利子
	(2) そ の 他	35,314	31,000	31,000	0	0	0.0	消費税
	経 常 費 用 (B)	1,607,514	1,643,000	1,595,268	706,768	△ 47,732	△ 2.9	
	経 常 利 益 (A)-(B) (C)	78,561	27,000	93,148	67,109	66,148	245.0	
累 積 欠 損 金 (G)	36,519	184,000	△ 56,629	-	△ 240,629	△ 130.8		
不 良 債 務	流 動 資 産 (F)	1,130,952	1,093,000	1,198,106	-	105,106	9.6	
	流 動 負 債 (I)	67,468	50,000	50,000	-	0	0.0	
	うち一時借入金	0	0	0	-	0	0.0	
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	-	0	0.0	
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0	-	0	0.0	
	差引 不良債務 (オ) [(I)-(I)] - [(F)-(ウ)]	△ 1,063,484	△ 1,043,000	△ 1,148,106	-	△ 105,106	10.1	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	104.9	101.6	105.8	-	-	4.2		
不 良 債 務 比 率 $\frac{(F)}{(A)} \times 100$	△ 67.4	△ 66.4	△ 72.5	-	-	△ 6.1		
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	103.7	100.4	104.5	-	-	4.0		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	50.2	50.8	51.6	-	-	0.8		
病 床 利 用 率	94.6	93.8	90.0	88.3	-	△ 3.8		

注1 企業債利子・共済追加費用等

注2 へき地医療拠点病院運営費補助金・病院内保育所運営費補助金・救急勤務医手当支給事業費補助金

注3 研究研修費・固定資産除却費

北杜市立塩川病院

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円)

区分	年度	平成22年度 決算	平成23年度 計 画 A	平成23年度 見込み額 B	平成23年度 9月まで実績	増減C=(A・Bの増減)		備考
						金額	率	
						(千円)	(%)	
収 入	1. 企 業 債							
	2. 他 会 計 出 資 金							
	3. 他 会 計 負 担 金	54,785	51,000	50,824	25,234	△ 176	△ 0.3	企業債元金
	4. 他 会 計 借 入 金							
	5. 他 会 計 補 助 金							
	6. 国 (県) 補 助 金	1,006	0	3,255	0	3,255	-	注1
	7. そ の 他							
	収 入 計 (a)	55,791	51,000	54,079	25,234	3,079	6.0	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)							
	前年度許可債で当年度借入分 (c)							
純計(a)-[(b)+(c)] (A)	55,791	51,000	54,079	25,234	3,079	6.0		
支 出	1. 建 設 改 良 費	163,152	10,000	23,167	6,780	13,167	131.7	医療機器購入
	2. 企 業 債 償 還 金	102,334	94,000	94,060	46,718	60	0.1	企業債元金
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金							
	4. そ の 他	2,880	0	720	360	720	-	看護師奨学金
	支 出 計 (B)	268,366	104,000	117,947	53,858	13,947	13.4	
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	212,575	53,000	63,868	28,624	10,868	20.5		
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	58,575	53,000	63,868	0	10,868	20.5	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額							
	3. 繰 越 工 事 資 金	154,000	0	0	0	0	0.0	
	4. そ の 他							
計 (D)	212,575	53,000	63,868	0	10,868	20.5		
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	0.0		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)								
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	0.0		

注1 国保調整交付金・災害時透析治療体制整備事業費補助金

(平成23年4月～9月)

北杜市立病院改革プラン点検・評価
(甲陽病院)

平成23年12月

公立病院改革プランの概要

団 体 名	北杜市						
プ ラ ン の 名 称	北杜市立病院改革プラン						
策 定 日	平成 21年 3月 25日 (平成22年1月29日改定)						
対 象 期 間	平成 21年度 ~ 平成 23年度						
病院の現状	病院名	北杜市立甲陽病院					
	所在地	北杜市長坂町大八田3954					
	病床数	126床(一般86床、療養36床、感染4床)【H23年11月1日より療養32床に変更】					
	診療科目	外科、消化器外科、消化器内科、内科、循環器内科、肝臓・消化器内科、糖尿病・内分泌内科、神経内科、整形外科、眼科、小児科、泌尿器科、皮膚科、人工透析内科、リハビリテーション科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付	<p>①民間病院が存在しない当市における地域の中核病院としての機能 ②救急医療機関としての救急医療の実施 ③小児科専門医による小児医療(小児科)の実施 ④地域特性に応じた医療の実施 《実施状況・評価》上記役割を認識し業務を遂行している。</p>						
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付	<p>市の一般会計から病院事業への経費負担については、総務省自治財政局長通知によって、その基本的な考え方が整理されており、当市においても一般会計から病院事業への繰出金は、上記総務省自治財政局長通知の繰出基準により、基準の範囲内で繰出を行っていくものとする。 《実施状況・評価》平成20年度は臨時交付金事業として142,488千円、平成21年度は臨時交付金事業として63,500千円及び山梨県医療施設耐震化臨時特例基金の補助対象事業に指定されたことに伴う改築工事の設計委託として5,234千円、平成22年度は療養病棟改築事業に伴う山梨県医療施設耐震化市町村交付金132,910千円を基準外で繰出しを受けた。</p>						
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度 ()数値は実績	21年度 ()数値は実績	22年度 ()数値は実績	23年度 ()数値は見込み	備考
	医業収支比率(%)	97.3	(100.9) 100.6	(98.0) 97.7	(95.2) 99.2	(96.7) 82.3	
	経常収支比率(%)	96.6	(100.0) 99.3	(97.7) 98.1	(96.2) 99.5	(97.9) 83.2	
	職員給与費比率(%)	54.6	(53.3) 53.9	(57.3) 57.7	(62.2) 56.4	(60.6) 55.9	
	材料費比率(%)	21.2	(21.0) 20.8	(19.8) 20.0	(17.8) 20.2	(18.3) 20.3	
	病床利用率(%)	73.1	(78.3) 75	(70.8) 83.1	(62.9) 84.8	(65.3) 86.5	
上記目標数値設定の考え方	<p>医師、看護師の確保による医業収益の確保を主要な目標と置き、あわせて医業費用の減少努力を講じることにより、平成24年度以降の経常黒字化を目指す。 (経常黒字化の目標年度:平成24年度以降) 《実施状況・評価》平成22年1月から内科常勤医師が不在となったため、受入患者数の減少による病床利用率の低下が生じている。そのような中、病床利用率70%(総務省のいう病床数等見直し対象数値)を目標とし努力している状況である。また、併せて内科常勤医師の確保に取り組んでいる。</p>						

		団体名 (病院名)		北杜市 (北杜市立甲陽病院)			
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度 ()数値は実績	21年度 ()数値は実績	22年度 ()数値は実績	23年度 ()数値は見込み	備考	
年延入院患者数(人)	33,720	(36,000) 34,529	(32,557) 38,252	(28,941) 39,019	(29,175) 39,785		
年延外来患者数(人)	62,127	(63,660) 65,114	(62,090) 70,764	(59,242) 73,148	(58,598) 74,633		
入院患者1人1日当たり診療収入(円)	24,309	(23,201) 23,705	(23,492) 23,219	(23,234) 23,329	(24,861) 23,435		
外来患者1人1日当たり診療収入(円)	8,950	(8,727) 8,779	(8,741) 8,338	(8,830) 8,488	(9,553) 8,567		
数値目標達成に向けての 具体的な取組及び実施時期 経営効率化に係る計画	民間的経営手法の導入	①全職員による財政状況の共有化の実施 《実施状況・評価》運営会議及び代表者会議で状況を報告している。 ②職員への経営効率化の意識付けの実施 《実施状況・評価》厳しい収支状況を各科認識し、医療安全管理上必要なもの以外は、執行を見送っている。					
	事業規模・形態の見直し	事業規模・形態に関しては現状を維持するものとする。また、事業規模・形態の現状維持および医業収益の向上への取り組みの観点か、必要な人材確保の目標として以下の項目を実施する ①内科常勤医師、脳外科常勤医師の採用 《実施状況・評価》内科常勤医師及び脳外科常勤医師については、努力しているが結果に結びついていない。ただし、脳外科については、平成22年11月から非常勤医師を確保した。 ②看護師6名の採用 《実施状況・評価》平成22年度は1名を採用。内科医師の減員による受入患者数の減少により要員数が不足する状況ではない。H22年度10月から看護配置を10:1に引き上げ機能強化を図っている。 ③理学療法士1名の採用 《実施状況・評価》H22年10月に1名採用。(現在理学療法士3名。)					
	経費削減・抑制対策	①材料等の効率的な購入方法の検討 《実施状況・評価》H22年7月より入札を実施した。					
	収入増加・確保対策	①一般病床の入院患者数の増加への取り組み 《実施状況・評価》目標数値73人(1日あたり)に対し実績数値51.8人。内科常勤医師の不在により未達成。 ②療養病床(医療型・介護型)の稼働率の維持・向上への取り組み 《実施状況・評価》目標数値32人(1日あたり)に対し実績数値28人。内科常勤医師の不在により未達成。 ③透析患者の受入患者数の増加・向上への取り組み 《実施状況・評価》目標数値30名に対し受入患者数30.1名。目標達成。(現在13床設置。) ④診療科の新設(脳外科)による外来患者数の増加への取り組み 《実施状況・評価》週1回の診療あたり平均22人を受け入れている。 ⑤リハビリテーション科の受入患者数の増加・向上 《実施状況・評価》目標数値54単位に対し45.6単位。未達成。目標達成に向け努力する。					
	その他	【医療の質向上へ向けた取り組み】 ①医療職員採用による医療の質の向上への取り組み 《実施状況・評価》内科医師の減員による受入患者数の減少により要員数が不足する状況ではないため、取り組みを見送った。					
各年度の収支計画	別紙のとおり						
その他の 特記事項	病床利用率の状況	17年度	78.6%	18年度	70.1%	19年度	73.1%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	平成19年度では病床利用率は73.1%と低迷しているが病床種別ごとに見てみると、一般病床が82.3%、療養病床が59.2%と、療養病床の稼働率の低さが要因となっている。一方、平成20年度では療養病床の稼働率が増加しており、病院全体の稼働率も上昇傾向にある。このようなことから、病床数等の抜本の見直しは行わないものとする。 《実施状況・評価》H21年度に山梨県医療施設耐震化臨時特例基金の対象事業に指定されたことに伴い、耐震強度不足の療養病棟を改築することとなった。(平成22年度で実施。)これにより医療法に基づく医療計画により療養病床数を36床から1割減の32床に変更する必要があるが、これまでの2707から1707での病棟運用が可能となり病床利用率の向上を図ることができる。					

北社市立甲陽病院

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：千円）

区分	年度	平成22年度 決算	平成23年度 計 画 A	平成23年度 見込み額 B	平成23年度 9月まで実績	増減C=(A・Bの増減)		備考
						金額	率	
						(千円)	(%)	
収 入	1. 医 業 収 益 a	1,307,028	1,698,000	1,358,356	660,751	△ 339,644	△ 20.0	
	(1) 料 金 収 入	1,256,244	1,640,000	1,306,171	625,282	△ 333,829	△ 20.4	入院・外来収益
	(2) そ の 他	50,784	58,000	52,185	35,469	△ 5,815	△ 10.0	注1
	うち他会計負担金	41,716	49,000	43,193	0	△ 5,807	△ 11.9	救急医療体制確保
	2. 医 業 外 収 益	94,448	80,000	120,631	16,196	40,631	50.8	
	(1) 他会計負担金・補助金	79,146	70,000	112,789	15,160	42,789	61.1	注2
	(2) 国（県）補助金	7,933	2,000	5,321	0	3,321	166.1	注3
	(3) そ の 他	7,369	8,000	2,521	1,036	△ 5,479	△ 68.5	患者外給食・雑収入
	経 常 収 益 (A)	1,401,476	1,778,000	1,478,987	676,947	△ 299,013	△ 16.8	
	支 出	1. 医 業 費 用 b	1,372,770	1,698,000	1,405,241	641,173	△ 292,759	△ 17.2
(1) 職 員 給 与 費 c		813,289	949,000	823,200	411,614	△ 125,800	△ 13.3	
(2) 材 料 費		233,096	345,000	248,378	124,520	△ 96,622	△ 28.0	薬品・診療材料
(3) 経 費		224,580	268,000	236,016	104,562	△ 31,984	△ 11.9	委託料・賃借料
(4) 減 価 償 却 費		93,679	127,000	91,617	0	△ 35,383	△ 27.9	
(5) そ の 他		8,126	9,000	6,030	477	△ 2,970	△ 33.0	注4
2. 医 業 外 費 用		84,195	75,000	105,445	23,700	30,445	40.6	
(1) 支 払 利 息		47,885	44,000	70,580	23,700	26,580	60.4	企業債利子
(2) そ の 他		36,310	31,000	34,865	0	3,865	12.5	消費税費用化
経 常 費 用 (B)		1,456,965	1,773,000	1,510,686	664,873	△ 262,314	△ 14.8	
経 常 利 益 (A)-(B) (C)		△ 55,489	5,000	△ 31,699	-	△ 36,699	△ 734.0	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	0	0	0	0.0	
	2. 特 別 損 失 (E)	0	365,000	361,733	0	△ 3,267	△ 0.9	
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	0	△ 365,000	△ 361,733	0	3,267	△ 0.9	
純 損 益 (C)+(F)		△ 55,489	△ 360,000	△ 393,432	-	△ 33,432	9.3	
累 積 欠 損 金 (G)		138,645	465,000	532,077	-	67,077	14.4	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	1,238,300	415,000	860,608	-	445,608	107.4	
	流 動 負 債 (イ)	62,183	97,000	99,987	-	2,987	3.1	
	うち一時借入金	0	0	0	-	0	0.0	
	翌年度繰越財源(ウ)	280,588	0	0	-	0	0.0	
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(エ)	11,900	0	0	-	0	0.0	
差引不良債務(オ) [(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)]	△ 907,429	△ 318,000	△ 760,621	-	△ 442,621	139.2		
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		96.2	100.3	97.9	-	-	△ 2.4	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{(イ)} \times 100$		△ 69.4	△ 18.7	△ 56.0	-	-	△ 37.3	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		95.2	100.0	96.7	-	-	△ 3.3	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		62.2	55.9	60.6	-	-	4.7	
病 床 利 用 率		62.9	86.5	65.3	65.3	-	△ 21.2	

注1) 他会計負担金・病院群輪番制

注2) 企業債利子・共済追加費用等

注3) 感染症運営費・救急医療勤務医手当支給事業

注4) 研究研修費・資産減耗費

北杜市立甲陽病院

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円)

区分	年度	平成22年度 決算	平成23年度 計 画 A	平成23年度 見込み額 B	平成23年度 9月まで実績	増減C=(A・Bの増減)		備考
						金額	率	
						(千円)	(%)	
収 入	1. 企 業 債	72,100	10,000	35,700	0	25,700	257.0	
	2. 他 会 計 出 資 金	41,900	5,000	11,900	0	6,900	138.0	
	3. 他 会 計 負 担 金	58,716	56,000	163,336	29,913	107,336	191.7	企業債元金
	4. 他 会 計 借 入 金							
	5. 他 会 計 補 助 金	25,550	27,000	31,779	0	4,779	17.7	注5
	6. 国 (県) 補 助 金	279,393	0	0	0	0	0.0	
	7. そ の 他							
	収 入 計 (a)	477,659	98,000	242,715	29,913	144,715	147.7	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	280,588	0	0	0	0	0.0	
	前年度許可債で当年度借入 分 (c)	0	0	11,900	0	11,900	-	
純計(a)-[(b)+(c)] (A)	197,071	98,000	230,815	29,913	132,815	135.5		
支 出	1. 建 設 改 良 費	313,943	438,000	491,465	87,976	53,465	12.2	注6
	2. 企 業 債 償 還 金	89,290	247,000	246,247	45,488	△ 753	△ 0.3	企業債元金・繰上償還
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金							
	4. そ の 他	1,440	0	2,160	1,440	2,160	0.0	看護師奨学金
	支 出 計 (B)	404,673	685,000	739,872	134,904	54,872	8.0	
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	207,602	587,000	509,057	104,991	△ 77,943	△ 13.3		
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	195,702	138,000	228,469	0	90,469	65.6	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額							
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	449,000	280,588	0	△ 168,412	△ 37.5	
	4. そ の 他							
計 (D)	195,702	587,000	509,057	0	△ 77,943	△ 13.3		
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	11,900	0	0		0	-		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	11,900	0	0	0	0	-		
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0		0	-		

注5)療養病棟解体・外構工事

注6)H22・H23療養病棟改築事業